

# JRほすびたる

## 整形外科疾患と当科の新しい試み

【整形外科 板谷 信行】

2022年の国民生活基礎調査によると、国民の有訴数は男性で1位「腰痛」2位「肩こり」4位「手足の関節が痛む」、女性で1位「腰痛」2位「肩こり」3位「手足の関節が痛む」となっており、整形外科的な症状が上位を占めています。中でも多い「腰痛」には原因が特定できない「非特異的腰痛」と原因が明確な「特異的腰痛」があります。近年「非特異的腰痛」のなかでも「仙腸関節障害」など原因が分かりつつある病態もあり、新しい治療が試みはじめられており、長年悩んでいた腰痛が改善に向かう場合も増えてきています。また、「特異的腰痛」の中には「化膿性脊椎炎」など見逃してはいけない疾患も含まれており注意が必要で、「長引く腰痛」や「他症状を伴った腰痛」は整形外科を受診し専門的な目で診てもらい治療していくことが重要です。

一方、中高年になると「膝の痛み」の訴える人も多くなります。その原因の一つに、「変形性膝関節症」があります。疫学調査によると「変形性膝関節症」を有する人は全国で約1000万人とも言われ、「糖尿病」は約1000万人、「高血圧」は約800万人とされるので「変形性膝関節症」はありふれた疾患と言えます。治療においては投薬、注射、減量、運動療法、装具や杖の使用などの保存療法を行い、無効時は骨切り術や人工関節置換術を行います。当院ではロボットナビゲーションシステム「ROSA」を用いた人工関節手術や低放射線量で全身のレントゲン写真を撮れる「EOS」システムを用いた全身アライメント評価をすることで手術精度や術後成績の向上を目指した最先端の取り組みを行っています。また、合併症などで手術を受けられない方や手術はしたくないと考える方の要望に対応するべく、2020年7月からは採血した血液に特殊な加工を加え膝関節内に注射をする再生医療の一種である「APS療法」を厚生労働省の認可を得て、新しい治療選択肢として治療提供を行っており、一定の効果を得ています。

また、当院にはサッカーを中心にユースからプロまで多くのスポーツ選手が受診します。スポーツ選手でしばしば難治化する足底腱膜炎やアキレス腱炎を中心とした筋腱付着部症等に対して「体外式衝撃波療法」や自己血液を用いた「PRP療法」を導入し治療提供しています。また、プロサッカー選手の肉離れは頻度が高く、治療期間が長く、再発率も高いことで知られていますが、その肉離れに対しても「PRP療法」を応用した治療を行っており、高い治療効果を得ています。

このように当院では様々な新しい治療方法を準備し提供しています。それではどの治療が一番望ましいのでしょうか。それは1人1人違います。どのような生活をし、どのような状況に置かれているかそれぞれの人が異なるからです。その1人1人に最も適した治療法を見極めて提供することを当院の目指すところとしています。「人生を元気にする」ために、1人で悩まずに相談だけでも当院整形外科にいらっしやっして下さい。

よりよい医療を提供するために皆さんを笑顔でお待ちしています。



# 生体情報モニタってなに？

## (ベッドサイドモニタ)

生体情報モニタとは心電図、呼吸数、血圧、SpO<sub>2</sub> など患者様の生体情報を24時間リアルタイムに測定・記録し、容態を把握することができるモニタリング装置です。ドラマなどでよく登場する、皆さん一度は見たことがある医療機器ではないでしょうか。実際に患者様に装着するベッドサイドモニタとナースステーションで複数の患者様の情報を一画面で表示できるセントラルモニタで構成されており、測定値に異常がある場合はアラーム音と表示灯の色を発し、ナースステーションに通知される仕組みです。

臨床工学室では当院で保有する医療機器の管理を行っています。病棟へ貸し出した医療機器が臨床工学室に返却されたら全て点検を行い、汚れや破損、不具合や故障がないかを確認して、次回も患者様に安全に使用していただける状態にしています。その中でベッドサイドモニタは点検用のシミュレーターを用いて疑似的に心電図波形を表示させて波形の異常はないか、血圧計の空気は漏れていないか、など点検を行っています。

生体情報モニタは生体情報を監視し、異常をいち早く知らせてくれる重要な医療機器です。少し地味な作業ですが、臨床工学室ではこれらの機器の点検を日々実施しています。

【臨床工学技士 後藤・樋野】

# お薬の受け取り方法が変わります！

当院ではこれまで、外来患者さまのお薬は院内薬局にてお渡ししておりましたが、**2025年4月以降(時期については決まり次第おしらせします)、院外処方**へ切り替わります。

患者さまご自身で選んだ保険薬局でお薬をお受け取りいただくことになります。

院外処方のメリット

『かかりつけ薬局』を持つことで、当院だけでなく他の医療機関で処方された薬も含めて一元的にお薬の重複や飲み合わせによる副作用をチェックすることができます。

ご自宅や職場近くなど保険薬局を自由に選択できるため、患者さまの都合にあわせて処方を受け取ることができます。病院内の待ち時間を短縮することができます。



院外処方箋には有効期限があります。  
発行されてから**4日以内**に**保険薬局へ持参し**、  
お薬を受け取ってください。  
ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。



## 着任のご挨拶



看護部 第5看護室  
ちば かずひろ  
千葉 和宏



出身地:宮城県  
趣味:散歩・  
スポーツ観戦  
特技:食べること

前職では、県内の急性期医療に関わっておりました。その経験を活かしつつ早く仕事に慣れ、安心・安全な地域医療に貢献したいです。よろしくお願いたします。